

コース番号	209
コース名	生産現場の問題解決
コースのねらい	生産管理を理解し、生産現場の問題を発見、解決できる知識、技能を習得する。

講義内容	「基本項目」		「主な内容」	訓練時間 (H)
	1	生産活動の基本	売上と原価と利益の関係 原価の構成要素 (演習) ものづくりの生産管理活動 製造現場における7つのムダ	1.5
	2	現状分析とムダの発見	PDCAサイクルと現場管理の考え方 現状分析のための各種手法	1.0
			現状分析のための作業時間測定法 ラインバランス分析と改善	1.5
3	生産現場の改善	現場改善の原理原則 (演習) なぜなぜ分析と問題解決の考え方	0.5	
		実践: 模擬ラインの作業改善 (演習)	1.5	
合計時間				6.0

コース基本情報	
会場	ポリテクセンター飯塚(飯塚市柏の森83-9)
実施機関	一般社団法人中部産業連盟
申込締切	2022年6月6日
訓練日程	2022年6月20日
訓練時間	9:30~16:30
定員 (名)	20
受講料 (円)	3,300

※訓練時間には昼休憩の60分を含みます。

コース番号	210
コース名	組織力強化のための管理
コースのねらい	組織における管理者の役割や、組織力の強化のための具体的な手法を理解し、組織目標の達成に向けた強い組織の構築手法を習得する。

	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)
講義内容	1 目標達成における管理者の役割	<p>1. チーム活動を考える</p> <p>(1) 過去に経験したチーム活動について考える</p> <p>【ワーク】自分が関わったチーム活動について共有する</p> <p>(2) チーム活動が行き詰まってしまう原因</p> <p>(3) チーム活動の難しさ</p> <p>(4) チームマネジメントのための2つの役割</p> <p>【ワーク】以上の2つの役割を果たすために、工夫している事を共有する</p> <p>(5) チームマネジメントに不可欠な3つの要素</p> <p>2. チームのベクトルを定める～目標設定</p> <p>(1) チームには目的がある</p> <p>(2) 目標がチームワークに果たす役割</p> <p>(3) 目標の浸透に欠かせない説明責任</p> <p>【ワーク】自身のチーム活動の「目的」と「目標」をグループ内で説明する</p> <p>3. チーム活動における道筋を描く～計画策定</p> <p>(1) 目標達成のための戦略を決める</p> <p>(2) メンバーに目標達成までのシナリオを伝える</p> <p>【ワーク】自身のチーム活動の目標を達成させるための戦略をシンプルかつ有効なロジックで表現する</p>	3.0
	2 組織力の強化	<p>4. チーム活動の現在地を示す～進捗管理</p> <p>(1) 進捗管理とは</p> <p>(2) 管理項目の設定</p> <p>(3) 進捗管理の具体的な進め方</p> <p>(4) 進捗管理における問題解決</p> <p>【ワーク】自身の職場における進捗管理の方法について共有し、グループメンバーからアドバイスをもらう</p> <p>5. メンバーの強みを活かす～適材適所</p> <p>(1) 個々の強みでチームに貢献させる</p> <p>(2) メンバーの現状を知る</p> <p>【ワーク】自分の職場におけるチームメンバーのステージとタイプを考える</p> <p>(3) 誰に何をさせるかを決める</p> <p>【ワーク】自身の職場におけるチームメンバーの担当業務と役割のアサインメントを組み立てる</p> <p>6. チームワークを機能させる～コミュニケーション</p> <p>(1) あらためて「チーム」を定義する</p> <p>(2) チームワークの効能</p> <p>(3) コミュニケーション活性化のための環境づくり</p> <p>(4) メンバーに直接働きかける</p> <p>【ワーク】普段「リーダー」として、メンバーとどのようなコミュニケーションを心掛けているか共有する</p> <p>(5) 特徴を捉えて働きかける</p> <p>【ワーク】本章の内容をふまえながら、5章(3)で挙げたメンバーに対して、それぞれの特徴をふまえたうえで、働きかける際の工夫を考える</p> <p>(6) チーム外の関係者とのコミュニケーション</p> <p>(7) 関係者を巻き込むコツ</p> <p>7. まとめ</p>	3.0
		合計時間	6.0

コース基本情報	
会場	ポリテクセンター飯塚(飯塚市柏の森83-9)
実施機関	株式会社インソース 九州支社
申込締切	2022年6月23日
訓練日程	2022年7月7日
訓練時間	9:30～16:30
定員(名)	20
受講料(円)	3,300

※訓練時間には昼休憩の60分を含みます。

コース番号	403
コース名	表計算ソフトを活用した業務改善
コースのねらい	表計算ソフトについて、業務で必要となる各種用途に応じた実習を通して、業務改善につながる活用方法を習得する。

	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)
講義内容	1 表計算ソフト概要と基本操作	<p>(1) 表計算ソフトの概要、特徴等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・表計算ソフトの業務内での用途を説明する</li> <li>・作業するブック・シート・セルの仕様と、集計表や計算などを行うための計算式や関数の概要を説明する</li> </ul> <p>(2) データ入力方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な数値・文字などの入力操作、連続データの入力等の応用操作を練習する</li> <li>・文字の装飾や配置位置の変更、表示形式の変更等の書式設定の操作を練習する</li> </ul> <p>(3) 簡単な計算式の入力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・四則演算等の基本的な計算式の入力を練習する</li> <li>・セル参照(絶対参照、相対参照)を用いた計算式の入力を練習する</li> </ul>	2.0
	2 文書作成ソフトと表計算ソフトの用途の違い	<p>(1) オフィス用ソフトウェアの概要と比較</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワープロソフト、データベースソフト等といったオフィス用ソフトウェアの概要を説明する</li> <li>・処理する情報の内容や件数、業務内容や規模に合わせたソフトウェアの選択を説明する</li> </ul>	1.0
	3 ワークシート活用	<p>(1) 計算式の入力(合計、平均)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的に使われる集計や税込み価格等の計算を例に、計算式の入力の練習をする</li> <li>・集計、平均、最大値、最小値、件数などを求める機能の操作を練習する</li> </ul> <p>(2) 罫線</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・罫線の描画操作と、線種、太さ、色の変更方法、罫線の訂正方法を練習する</li> <li>・標準で準備されたスタイルの使用と、見やすさを意識した線種や配色を考えて作表を練習する</li> </ul> <p>(3) 複写(データ、計算式、罫線)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な複写の操作と、値・計算式・書式等それぞれの形式を指定した複写の操作を練習する</li> <li>・セル参照(相対参照・絶対参照)を複写した場合の違いを説明する</li> </ul>	3.0
			6.0

コース基本情報	
会場	PROGRESS IT SCHOOL(鞍手郡鞍手町大字中山1031-21)
実施機関	有限会社PROGRESS
申込締切	2022年6月24日
訓練日程	2022年7月9日
訓練時間	9:30～16:30
定員(名)	15
受講料(円)	2,200

※訓練時間には昼休憩の60分を含みます。

コース番号	404
コース名	業務に役立つ表計算ソフトの関数活用
コースのねらい	業務の効率化を目指して、事務処理に必要なデータ処理における表計算ソフトの関数の効果的な活用方法を習得する。

講義内容	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)
	1 データの処理	(1)関数の概要と用途 ・関数の概要と種類(論理・検索・情報・統計)とそれぞれの用途を説明する ・IF関数やVLOOKUP関数など実務上で使用される頻度の高い関数の使用ケースを説明する  (2)関数の入力 ・基本的な関数(SUM・AVERAGE等)の入力方法、算術関数(ROUND、ROUNDUP、ROUNDDOWN等)などの複数の引数を指定する関数の入力を練習する	2.0
	2 関数の実務活用	(1)論理関数(IF・AND・OR等) ・論理関数の種類と、条件によって処理を変える仕組みを説明する ・IF関数とAND・OR関数を組み合わせた条件式を練習する ・AND関数、OR関数をネストした複合条件を練習する  (2)検索関数(VLOOKUP等)と統計関数(SUMIF、COUNTIF等) ・VLOOKUP関数やHLOOKUP関数を用いた検索を練習する ・SUMIF関数、COUNTIF関数等を用いて、統計対象を絞り込む条件式を作成する練習をする  (3)日付、時刻関数(DATE等) ・日付・時刻情報の取り扱いと、日付・時刻関数の用途を説明する ・数値から日付・時刻への変換と、文字列から日付・時刻への変換と、日付や時刻を用いた計算を練習する  (4)その他の関数 ・TEXT関数を用いて、書式設定を使わずに表示を変更する練習をする ・財務関数や三角関数等の一覧を説明する	4.0
			6.0

コース基本情報	
会場	PROGRESS IT SCHOOL(鞍手郡鞍手町大字中山1031-21)
実施機関	有限会社PROGRESS
申込締切	2022年7月22日
訓練日程	2022年8月6日
訓練時間	9:30～16:30
定員(名)	15
受講料(円)	2,200

※訓練時間には昼休憩の60分を含みます。